

あなたの声を社会へ、世界へ、組合はあなたがつくれます 都教組八王子支部

八王子支部ニュース

No.11 2022/10/21 発行

Tel : 042(623)1141 Fax : 042(627)8741

E-mail : sensei@tokyoso-hachioji.com



八王子 秋の総行動

各校の個別要求ありませんか？

各校の施設、営繕関係、労働安全衛生関連の要望など

※11月8日までに支部へ交換、メール、LINEでお知らせください。

総行動は春と秋の年2回、全都で各自治体などに対して行われる市民・予算要求運動です。八王子支部も八王子市に対して、図書館司書配置など多くの教育要求、学校施設や労働安全衛生関連の改善要求を、市民、団体とともに要請してきました。各校の個別要求として雨漏りやフェンス・トイレの改修、耐震工事の敏速化、通学路の信号や横断歩道・ガードレールの設置、大きなものから小さなものまで様々な実績を上げてきました。今年は、体育館のエアコンや技術家庭科などの特別教室や少人数教室エアコン設置、学校司書拡大、市学力テスト中止などを共通要求として交渉します。また、各職場の独自要求は学校名を一覧にして提出します。現在、「雨漏り」「フェンスの穴」などが寄せられています。

< 秋の総行動 重点要求項目 >

1. 全小中学校の体育館にエアコンを設置してください。また、設置された学校では教育活動に使用できるようにしてください。
2. コロナ禍で感染予防にかかわる業務やオンラインにかかわる業務が急増しています。市教委として各校の状況を把握し、適切な業務量の管理をしてください。
3. すべての小中学校の図書館に専門、正規、専任の学校司書の配置を現在の週1日から毎日に増やしてください。小学校18学級以上、中学校12学級以上の大規模校には複数日配置をしてください。現在の週1日配置では効果の検証はできません。「読書の町八王子」にふさわしい学校図書館のための予算をさらに増額してください。
4. 特別支援教室の拠点校を2校に1校、最低でも3校に1校となるように設置し、巡回の負担や教員1人当たりの児童生徒数が13人以上に増えないようにしてください。年齢とともに変化していく児童生徒の課題に適した指導を必要に応じて継続できるように、八王子市に方針を維持してください。

小学校特別支援学級の講師時数を、3学級以上校には8時間申請できるようにしてください。特に毎年情緒的な課題を抱える児童が増え、個別の対応やより少人数のグループ分けが必要になり、6時間では専門性の高い教育の時間が足りません。講師時数の申請が難しいようであれば、3学級以上校ができないように特別支援学級を新設してください。

5. 新型コロナ感染予防対策としても、子どもたちに豊かな教育を保障するためにも、少人数学級の実現は急務です。文科省は財務省に対して金額をあげない事項要求しかしておらず、早期実現にさらなる後押しが必要です。できるだけ早く全学年で20人程度の少人数学級ができるよう、都・国に対し、継続要望してください。八王子市独自でも20人程度の少人数学級を実施するために尽力してください。また、今年度欠員状態が続いている学校が複数あります。欠員の補充などを各校ごとに行うだけでなく、市教委が責任をもって各所に働きかけるなどして交渉を行ってください。

◎専任・専門・正規の学校司書の配置を求める請願署名／学校図書館の充実を求める署名
各職場に送りました。秋の総行動でも学校図書館の充実を要求しています。取り組みよろしくをお願いします。